CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

建物名称	（仮称）マミーマートLCモール花園店	階数	地上1F
建設地	深谷市	構造	S造
用途地域	用途地域指定なし、防火指定なし	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年（想定値）
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月　予定	評価の実施日	2026年3月31日
敷地面積	7,600 ㎡	作成者	（株）アール　渡邉　潤
建築面積	2,880 ㎡	確認日	2026年3月31日
延床面積	2,772 ㎡	確認者	（株）アール　渡邉　潤

1-2 外観

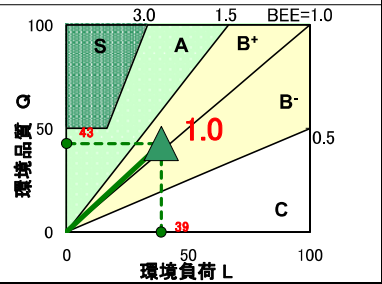


シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率（BEEランク&チャート）

BEE =1.0

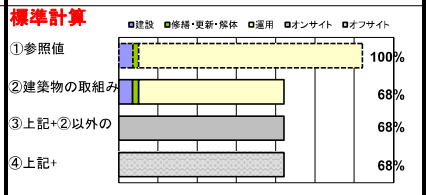
S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

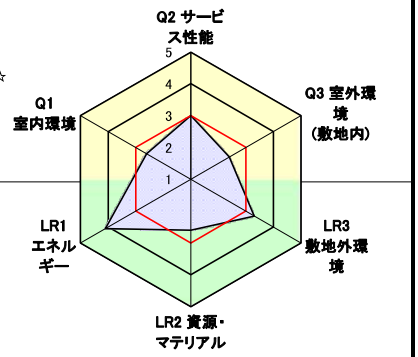
30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

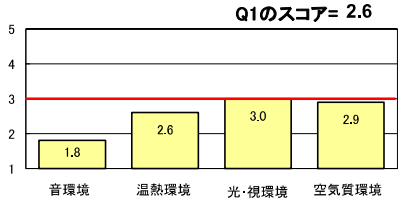
2-3 大項目の評価（レーダーチャート）



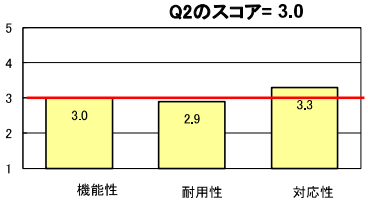
2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.7

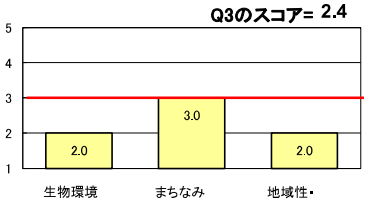
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

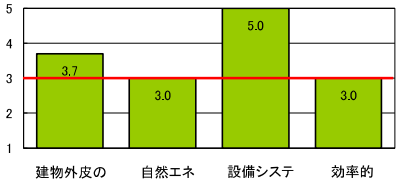


Q3 室外環境（敷地内）

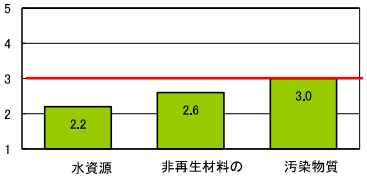


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.4

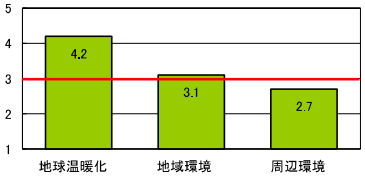
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合	その他
効率の良い設備機器の採用による一次エネルギー消費量の低減に配慮した	=

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
敷地内は全面禁煙	売場天井高3.95m リフレッシュスペースを執務スペースの1.5%を確保	ー

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BEIm=0.92 BEIm=0.65	LGS＋PBにより分別が容易な工法の採用	ライフサイクルCO2排出率68%

■**CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficienoy**（建築環境総合性能評価システム）
■**Q: Quality**（建築物の環境品質）、**L: Load**（建築物の環境負荷）、**LR: Load Reduction**（建築物の環境負荷低減性）、**BEE: Built Environment Efficiency**（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE−建築(新築)2016年版
(仮称)マミーマートLCモール花園店新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
□ 欄に数値またはコメントを記入　■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート　　実施設計段階

配慮項目			環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q　建築物の環境品質								2.7
Q1　室内環境					0.40		-	2.6
1 音環境				1.8	0.15	-	-	1.8
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音				1.0	0.40	-	-	
	1	開口部遮音性能		1.0	1.00	-	-	
	2	界壁遮音性能		-	-	-	-	
	3	界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	
	4	界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	
1.3 吸音				1.0	0.20	-	-	
2 温熱環境				2.6	0.35	-	-	2.6
2.1 室温制御				3.0	0.50	-	-	
	1	室温		3.0	0.50	-	-	
	2	外皮性能		3.0	0.17	-	-	
	3	ゾーン別制御性		3.0	0.33	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				3.0	0.25	-	-	3.0
3.1 昼光利用				3.0	0.50	-	-	
	1	昼光率		-	-	-	-	
	2	方位別開口		-	-	-	-	
	3	昼光利用設備		3.0	1.00	-	-	
3.2 グレア対策				-	-	-	-	
	1	昼光制御		-	-	-	-	
3.3 照度				-	-	-	-	
3.4 照明制御				3.0	0.50	-	-	
4 空気質環境				2.9	0.25	-	-	2.9
4.1 発生源対策				3.0	0.50	-	-	
	1	化学汚染物質		3.0	1.00	-	-	
4.2 換気				2.0	0.30	-	-	
	1	換気量		3.0	0.50	-	-	
	2	自然換気性能		-	-	-	-	
	3	取り入れ外気への配慮		1.0	0.50	-	-	
4.3 運用管理				4.0	0.20	-	-	
	1	CO_2の監視		3.0	0.50	-	-	
	2	喫煙の制御	敷地内全面禁煙	5.0	0.50	-	-	
Q2　サービス性能				−	0.30	-	-	3.0
1 機能性				3.0	0.40	-	-	3.0
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-	
	1	広さ・収納性		-	-	-	-	
	2	高度情報通信設備対応		-	-	-	-	
	3	バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	-	-	
	1	広さ感・景観	売場天井高3.95m	5.0	0.50	3.0	-	
	2	リフレッシュスペース	リフレッシュスペースを執務スペースの1.5%を確保	-	-	-	-	
	3	内装計画		1.0	0.50	-	-	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-	
	1	維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
	2	維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
	1	耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-	
	2	免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.4	0.30	-	-	
	1	躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
	2	外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-	
	3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	床：磁器タイル貼65年、壁：ビニールクロス20年、天井：デッキプレート表し/ボード類30年	5.0	0.10	-	-	
	4	空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
	5	空調・給排水配管の更新必要間隔	給湯管：SUS(C)、給水管：SGP(D)、排水管：VP(B)、上位3種の2種以上にC以上を使用　レベル4	4.0	0.20	-	-	
	6	主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				2.0	0.20	-	-	
	1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		1.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法		1.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性				**3.3**	0.30	-	-	3.3
	3.1 空間のゆとり			**4.2**	0.30	-	-	
		1	階高のゆとり	階高5.08m	5.0	0.60	-	-
		2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	-	-
	3.2 荷重のゆとり				**3.0**	0.30	-	-
	3.3 設備の更新性				**3.0**	0.40	-	-
		1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-
		2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-
		3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-
		4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-
		5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-
		6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-
Q3 室外環境（敷地内）					**－**	**0.30**	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出					**2.0**	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮					**3.0**	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮					**2.0**	0.30	-	-	2.0
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上				**2.0**	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上				**2.0**	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性						-		-	3.4
LR1 エネルギー					**－**	**0.40**	-	-	4.1
1 建物外皮の熱負荷抑制				BPIm=0.92	**3.7**	0.20	-	-	3.7
2 自然エネルギー利用					**3.0**	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化				[BEI][BEIm] = 0.65	**5.0**	0.50	-	-	5.0
4 効率的運用					**3.0**	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価				**3.0**	1.00	-	-	
		4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
		4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価				-	-	-	-	
		4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
		4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル					**－**	**0.30**	-	-	2.6
1 水資源保護					**2.2**	0.20	-	-	2.2
	1.1 節水				**1.0**	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用				**3.0**	0.60	-	-	
		1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
		2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減					**2.6**	0.60	-	-	2.6
	2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			－	3.0	0.20	-	-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			－	1.0	0.20	-	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			LGS＋PBにより分別が容易な工法の採用	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避					**3.0**	0.20	-	-	3.0
	3.1 有害物質を含まない材料の使用				**3.0**	0.30	-	-	
	3.2 フロン・ハロンの回避				**3.0**	0.70	-	-	
		1	消火剤		-	-	-	-	
		2	発泡剤（断熱材等）		3.0	0.50	-	-	
		3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境					**－**	**0.30**	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮				ライフサイクルCO2排出率68%	**4.2**	0.33	-	-	4.2
2 地域環境への配慮					**3.1**	0.33	-	-	3.1
	2.1 大気汚染防止				**3.0**	0.25	-	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善				**3.0**	0.50	-	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制				**3.5**	0.25	-	-	
		1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
		2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
		3	交通負荷抑制	適切な量の利用者駐輪場、駐車スペースの確保	5.0	0.25	-	-	
		4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮					**2.7**	0.33	-	-	2.7
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止				**3.0**	0.40	-	-	
		1	騒音		3.0	1.00	-	-	
		2	振動		-	-	-	-	
		3	悪臭		-	-	-	-	
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				**3.0**	0.40	-	-	
		1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
		2	砂塵の抑制		1.0	-	-		
		3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
	3.3 光害の抑制				**1.6**	0.20	-	-	
		1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70	-	-	
		2	昼光の建物外壁による反射光（グレア）への対策		3.0	0.30	-	-	

CASBEE埼玉県　重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン	CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	（仮称）マミーマートLCモール花園	BEE	1.0	BEEランク	★★★

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア			
4.2	＋	2.3	＝	6.5	

重点項目の各スコアーの合計点

がんばろう	良い	非常によい	すばらしい
6.0未満 	6.0以上 	6.8以上 	8.0以上 

3 重点項目についての環境配慮概要

（1） ライフサイクルCO2の削減　　スコア平均　4.2

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

LR3　敷地外環境対策	1．地球温暖化への配慮	スコア	4.2

＜配慮した内容を記述＞

（2） 緑の保全・創出　　スコア平均　2.3

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

Q3　室外環境（敷地内）	1．生物環境の保全と創出	スコア	2.0
Q3　室外環境（敷地内）	3．2　敷地内温熱環境の向上	スコア	2.0
LR3　敷地外環境	2．2　温熱環境悪化の改善	スコア	3.0

＜配慮した内容を記述＞

：入力欄